

「数学が好きな理由」として挙げられた回答を見ると、Aグループでは「授業がよく分かるから」が最も多く（度数比22.2%）、次いで「科学に興味がある」が多い。一方、Bグループでは、「暗記する部分が少ないから」が特に多い（同29.4%）。

次に、記述式の回答からひろいだしてみると、

「算数・数学を好きになった、きっかけはどんなことですか。」という設問に対して、次のような結果が出された。

中学1・2年生の回答から、「難しい問題が解けた。」や「問題の解き方が理解できた。」ということが、算数・数学を好きになったきっかけとして出された。

これは、算数・数学の教科としての本質的なおもしろさにふれて算数や数学を学習することに喜びを感じるような経験をしていることではないかととらえた。そのために、教科担任が大きな影響をあたえていることが、アンケート結果から明らかになった。

